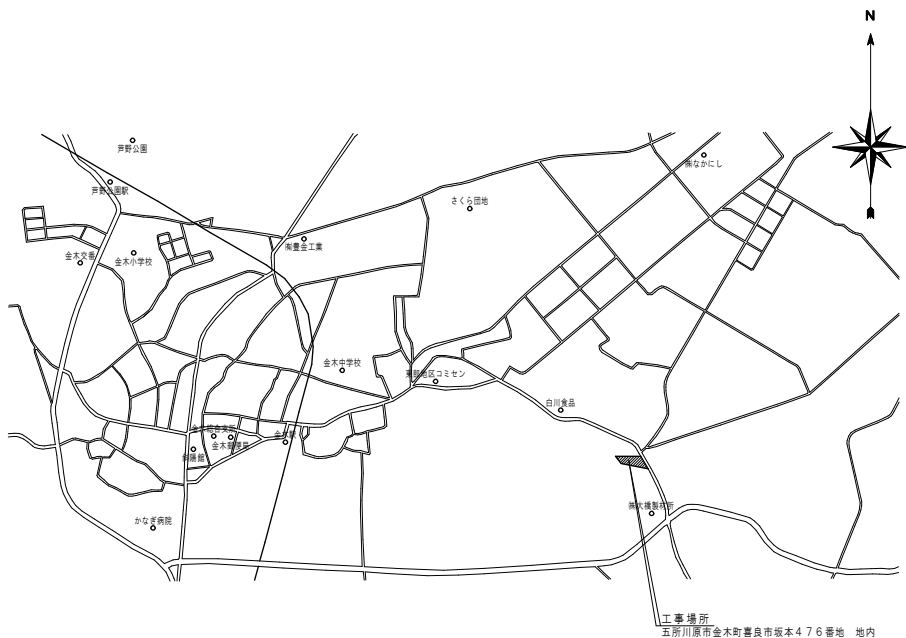


喜良市老人福祉センター解体工事 設 計 図

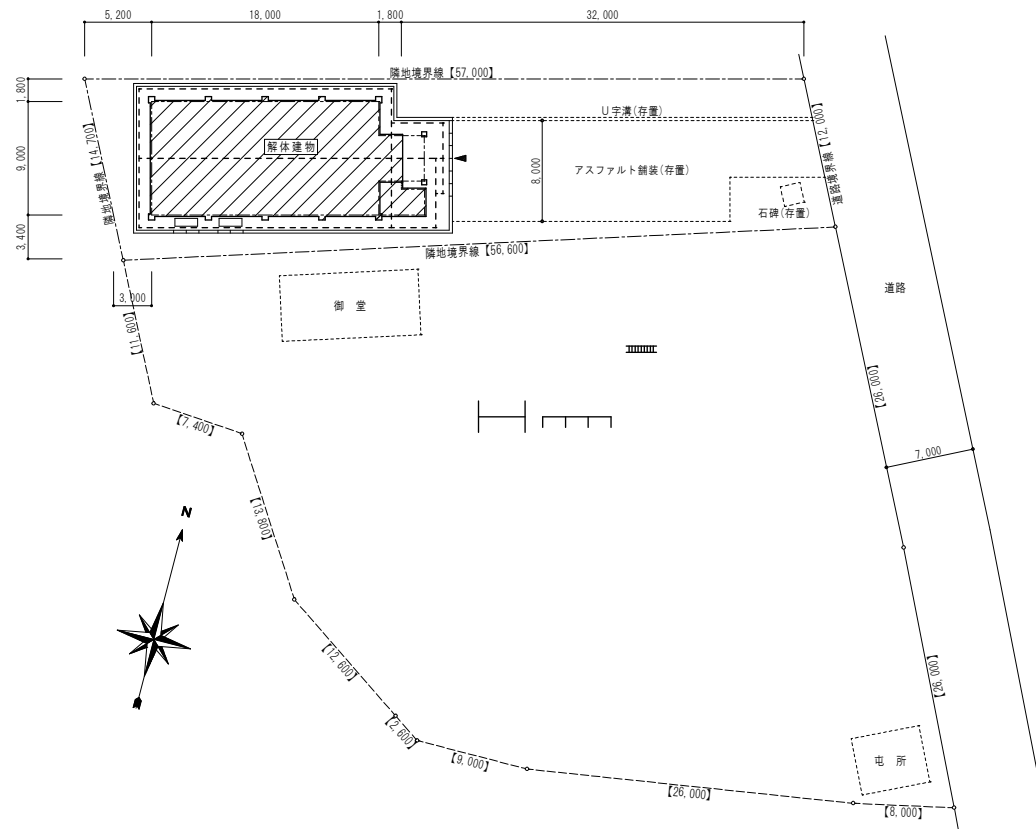
図 面 リ ス ト					
A-01	解体工事特記仕様書	A-11	建具表 2	E-01	電気設備特記仕様書
A-02	案内図・配置図	A-12	基礎伏図・基礎詳細図	E-02	照明姿図・分電盤結線図
A-03	仕上表	A-13	小屋伏図・部材リスト	E-03	電灯・コンセント設備平面図
A-04	平面図・屋根伏図	A-14	軸組図	E-04	弱電設備平面図
A-05	立面図・断面図	A-15	鉄骨詳細図	E-05	増築部電気設備図
A-06	平面詳細図	A-16	増築部詳細図	M-01	機械設備特記仕様書
A-07	矩計図 1	A-17	仮設・外構撤去配置図	M-02	機械設備配置図・凡例
A-08	矩計図 2			M-03	給排水・油送設備平面図
A-09	床基礎伏図・天井伏図			M-04	換気設備平面図
A-10	建具表 1			M-05	増築部機械設備図

発注者 五所川原市
設計者 あすなろ設計企画

喜良市老人福祉センター解体工事特記仕様書 Ⅰ 工事概要 1. 工事場所 五所川原市金木町喜良市坂本4 7 6番地 地内 2. 敷地面積 736.22 m² 3. 工事種目 1)喜良市老人福祉センター 飲食造一部木造 平屋建て 延べ面積:178.42㎡(電気・機械設備・建物外周側溝共) 取り壊し1棟 2)外構 ①遊具 鉄棒、ブランコ、雲梯 撤去一式 ②樹木 伐採伐根一式 ③機械設備(屋外) 給排水設備 撤去一式 4. 指定部分 ・有 ○無 対象部分() 指定部分工期 年 月 日 5. 工事範囲 すべての躯体(捨てコンクリートまでとし、砂利地盤は除く)、仕上り材すべてとする。 Ⅱ 解体工事仕様 (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書(建築工事編)(令和4年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。 図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)」以下「標準仕様書」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。 (2) 本特記仕様書の表記 1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の()と[]内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 4) 特記事項に記載の()と[]内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 5) 特記事項に記載の()と[]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。		○ 石綿含有建材の調査 ※ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲(※ 工事範囲全て、○ 図示) 図示 貸与資料(○ アスベスト関係材料調査票 ○ 既存図面) ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 フチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロンドライト、トレモライト 分析方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析方法 JIS A 1481-1または JIS A 1481-2</th> <th>定量分析方法 JIS A 1481-3または JIS A 1481-4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> </tbody> </table> サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 図示 2 雑音・粉塵等の対策 雑音・粉塵等の対策 ・ 防音パネル ・ 防音シート ○ 養生シート 設置範囲及び高さ 図示(/ 図による) ○ 足場その他 「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 平成21年4月24日)の「(別紙)手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 (2.4.3) 鋼矢板等の抜き後の処理 ※直ちに砂等で充填する 3 雑音・粉塵等の対策 ・ 抗の解体 抗の解体 ・ 行う ・ 行わない 抗の解体工法 ・ 引抜き工法 ・ 粉砕による解体 ○ 工作物(建築物以外) さく、照明設備等の付属物の解体 ○ 行う(A/17図による) ○ 樹木等 樹木の伐採根及び移植 ○ 行う(A/17図による) ○ 地下埋設物埋設配管 地下埋設物及び埋設配管の解体 ○ 行う(M/05図による) ○ 解体後の整理 解体後の埋戻し及び盛土 ○ 行う ・ 埋戻し及び盛土の材料 ・ 山砂の類(原状0.100再生砕石) ・ 他現場の建設発生土中の良質土 ・ 再生コンクリート砂 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。 解体後の地均し ○ 基礎部分等の撤去範囲の地均しを行う ・ 敷地全体の地均しを行う ・ 敷地の地均しを行わない ・ 行わない 5 雑音・粉塵等の対策 ○ 施工調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>調査を行う範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示・工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示・工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示・工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示・工事対象範囲</td> </tr> </tbody> </table>		材 料 名	定性分析方法 JIS A 1481-1または JIS A 1481-2	定量分析方法 JIS A 1481-3または JIS A 1481-4		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所	材 料 名	厚さ(mm)	調査を行う範囲			※図示・工事対象範囲			※図示・工事対象範囲			※図示・工事対象範囲			※図示・工事対象範囲	6 雑音・粉塵等の対策 ・ 石綿粉じん濃度測定 (6.1.3) <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数(各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適用 測定名称</td> <td>測定時期</td> <td>測定場所</td> </tr> <tr> <td>・ 測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内 ・ 計 1 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定2</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内 ・ 計 1 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定3</td> <td>処理作業前</td> <td>セキユリティゾーン入口 ・ 計 1 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定4</td> <td>処理作業前</td> <td>集じん・排気装置の排出口(処理作業室内の場合) ・ 計 2 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定5</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内 ・ 計 4 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定6</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内 ・ 計 4 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定7</td> <td>処理作業後(1ト発生中)</td> <td>処理作業室内 ・ 計 1 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定8</td> <td>処理作業後(1ト発生中)</td> <td>処理作業室内 ・ 計 1 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定9</td> <td>撤去後1週間以降</td> <td>調査対象室外部 ・ 計 1 点</td> </tr> </tbody> </table> 測定方法 ・ 自動測定器による測定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 測定4</td> <td>粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)バーティカルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> <tr> <td>・ 測定5</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> ・ JIS K 3850-11に基づいた測定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量(L/min)</th> <th>試料の吸引時間(min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 測定1</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・ 測定2</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・ 測定3</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・ 測定4</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・ 測定5</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・ 測定6</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・ 測定7</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・ 測定8</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・ 測定9</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table> ・ 石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ○ 図示 工法 ※6.3.2(1) 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・ 石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ○ 図示 工法 ・ 粉砕して除去 ・ 原型のまま手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ○ 石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ○ 図示 除去した石綿含有成形板の処分 ○ 石綿含有せっこうボード ※ 埋立処分(管理型最終処分場) ○ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ○ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 作業場周辺養生 ・ 行う ・ 行わない ・ 石綿含有仕上塗材の除去 除去対象範囲 ○ 図示 工法 ・ 集じん装置付き超高压水洗工法(100MPa以上) ・ 湿式集じん装置付きディスクグラインダー工法 ・ 乾式集じん装置付きディスクグラインダー工法 ・ 剥離材(薬品)工法 ・ 超音波ケレン工法 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・ 石綿含有設備資材の除去 アスベスト含有の設備資材の処理については、取壊し特記仕様書(電気設備の部)及び(機械設備の部)による。		測定時期	測定場所	測定箇所数(各施工箇所ごと)	適用 測定名称	測定時期	測定場所	・ 測定1	処理作業前	処理作業室内 ・ 計 1 点	・ 測定2	処理作業前	処理作業室内 ・ 計 1 点	・ 測定3	処理作業前	セキユリティゾーン入口 ・ 計 1 点	・ 測定4	処理作業前	集じん・排気装置の排出口(処理作業室内の場合) ・ 計 2 点	・ 測定5	処理作業中	処理作業室内 ・ 計 4 点	・ 測定6	処理作業中	処理作業室内 ・ 計 4 点	・ 測定7	処理作業後(1ト発生中)	処理作業室内 ・ 計 1 点	・ 測定8	処理作業後(1ト発生中)	処理作業室内 ・ 計 1 点	・ 測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部 ・ 計 1 点	測定名称	測定方法	・ 測定4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)バーティカルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	・ 測定5	同上	測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)	・ 測定1	25	5	120	・ 測定2	25	5	120	・ 測定3	25	5	120	・ 測定4	47	10	240	・ 測定5	47	10	240	・ 測定6	47	10	240	・ 測定7	47	10	240	・ 測定8	47	10	240	・ 測定9	47	10	240	一般公共事業 ・ 産業廃棄物処理施設 ※ 解体工事施工技士 ・ P・C含有シーリング材の撤去方法 その他 ○ 建設副産物の処理 取り壊しにより発生する建設副産物は、以下の施設での受入れとして積算を行っている。 ○ 特定建設資材廃棄物 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>施設の名称</th> <th>施設の所在地</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有価コンクリート</td> <td>熊坂本光組</td> <td>五所川原市大字新田字大田50-206</td> <td>リサイクル</td> </tr> <tr> <td>無価コンクリート</td> <td>熊坂本光組</td> <td>つがる市大田新田上字大田14-2地</td> <td>リサイクル</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td>熊新同組</td> <td>熊田町大字新田字大田1-188</td> <td>リサイクル</td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>熊新同組</td> <td>熊田町大字新田字大田1-188</td> <td>リサイクル</td> </tr> </tbody> </table> ○ 最終処分する建設発生廃棄物 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>施設の名称</th> <th>施設の所在地</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石膏ボード</td> <td>熊坂本光組</td> <td>つがる市大田新田上字大田14-2地</td> <td>最終</td> </tr> </tbody></table>		名称	施設の名称	施設の所在地	備考	有価コンクリート	熊坂本光組	五所川原市大字新田字大田50-206	リサイクル	無価コンクリート	熊坂本光組	つがる市大田新田上字大田14-2地	リサイクル	建設発生木材	熊新同組	熊田町大字新田字大田1-188	リサイクル	アスファルト	熊新同組	熊田町大字新田字大田1-188	リサイクル	名称	施設の名称	施設の所在地	備考	石膏ボード	熊坂本光組	つがる市大田新田上字大田14-2地	最終
材 料 名	定性分析方法 JIS A 1481-1または JIS A 1481-2	定量分析方法 JIS A 1481-3または JIS A 1481-4																																																																																																																																														
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																														
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																														
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																														
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																														
材 料 名	厚さ(mm)	調査を行う範囲																																																																																																																																														
		※図示・工事対象範囲																																																																																																																																														
		※図示・工事対象範囲																																																																																																																																														
		※図示・工事対象範囲																																																																																																																																														
		※図示・工事対象範囲																																																																																																																																														
測定時期	測定場所	測定箇所数(各施工箇所ごと)																																																																																																																																														
適用 測定名称	測定時期	測定場所																																																																																																																																														
・ 測定1	処理作業前	処理作業室内 ・ 計 1 点																																																																																																																																														
・ 測定2	処理作業前	処理作業室内 ・ 計 1 点																																																																																																																																														
・ 測定3	処理作業前	セキユリティゾーン入口 ・ 計 1 点																																																																																																																																														
・ 測定4	処理作業前	集じん・排気装置の排出口(処理作業室内の場合) ・ 計 2 点																																																																																																																																														
・ 測定5	処理作業中	処理作業室内 ・ 計 4 点																																																																																																																																														
・ 測定6	処理作業中	処理作業室内 ・ 計 4 点																																																																																																																																														
・ 測定7	処理作業後(1ト発生中)	処理作業室内 ・ 計 1 点																																																																																																																																														
・ 測定8	処理作業後(1ト発生中)	処理作業室内 ・ 計 1 点																																																																																																																																														
・ 測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部 ・ 計 1 点																																																																																																																																														
測定名称	測定方法																																																																																																																																															
・ 測定4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)バーティカルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																																																															
・ 測定5	同上																																																																																																																																															
測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)																																																																																																																																													
・ 測定1	25	5	120																																																																																																																																													
・ 測定2	25	5	120																																																																																																																																													
・ 測定3	25	5	120																																																																																																																																													
・ 測定4	47	10	240																																																																																																																																													
・ 測定5	47	10	240																																																																																																																																													
・ 測定6	47	10	240																																																																																																																																													
・ 測定7	47	10	240																																																																																																																																													
・ 測定8	47	10	240																																																																																																																																													
・ 測定9	47	10	240																																																																																																																																													
名称	施設の名称	施設の所在地	備考																																																																																																																																													
有価コンクリート	熊坂本光組	五所川原市大字新田字大田50-206	リサイクル																																																																																																																																													
無価コンクリート	熊坂本光組	つがる市大田新田上字大田14-2地	リサイクル																																																																																																																																													
建設発生木材	熊新同組	熊田町大字新田字大田1-188	リサイクル																																																																																																																																													
アスファルト	熊新同組	熊田町大字新田字大田1-188	リサイクル																																																																																																																																													
名称	施設の名称	施設の所在地	備考																																																																																																																																													
石膏ボード	熊坂本光組	つがる市大田新田上字大田14-2地	最終																																																																																																																																													



案内図



配置図 S=1:300

工事名称

喜良市老人福祉センター解体工事

あすなろ設計企画

〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図 検図 製図

図面名称

案内図・配置図

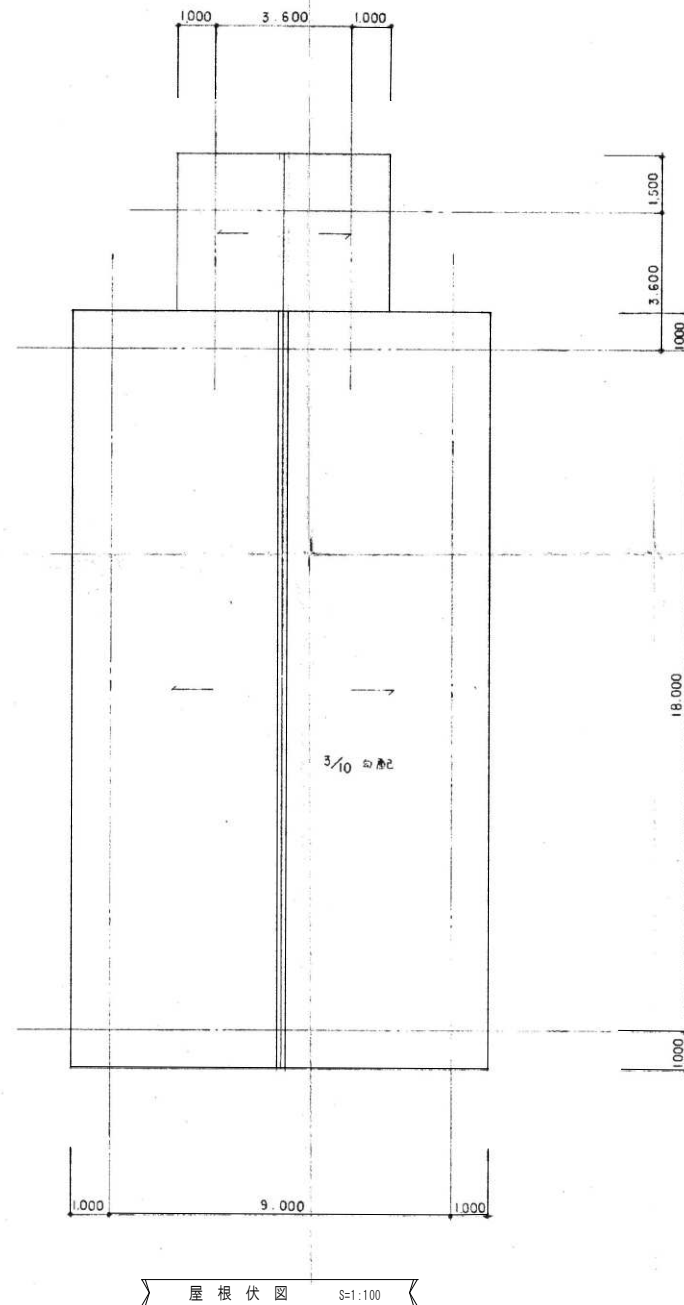
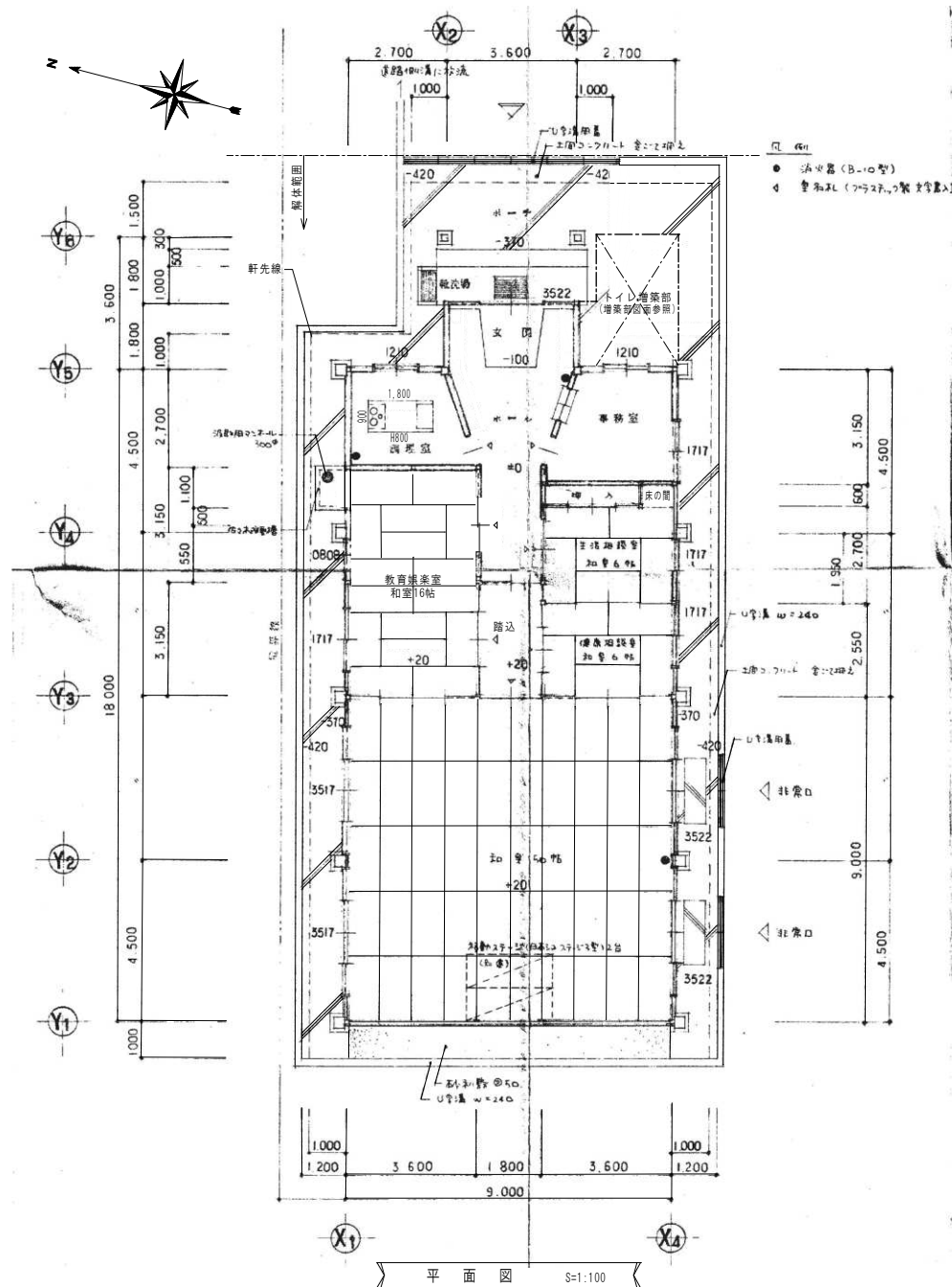
作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:300

図面番号

A-02

外 部 仕 上 表				特 記 事 項
基 礎	ベニヤ普通型枠コンクリート打放し	靴 洗 い	立上りモルタル金ゴテ プラシ掛けフック グレーチング400×1,000	：アスベスト含有建材(石棉レベル3)
	床下換気口 土田式 18ヶ所			
外 壁	防火サイディングt=12 アスファルトフェルト17kg	断 熱 材	外壁・天井裏 グラスウール(片面アルミ箔付) t=50	
	L G S 下地 [-65×45×0.8@455]			
軒 天 井	防火ライト耐水板t=6.3 木組下地	コーキング	サッシ廻り アクリル系コーキング	
ポーチ天井	ケイ酸カルシウム板t=5 L G S 下地	犬 走	コンクリート金ゴテ押さえ 排水溝：U字溝W=240 一部U字溝用蓋(グレーチング)	
			西側：砂利敷t=50	
屋 根	長尺カラー鉄板t=0.35立平葺 アスファルトルーフィング22kg 木毛セメント板t=25	ポ ー チ	モルタル金ゴテ押え 段鼻：ノンスリップタイル60×150	
			旗差金物1組	
建 具	アルミ製サッシ(シルバー) 見込み60 玄関用引分戸(カラー) 網戸	看 板	真鍮箱加工180角15文字	
	2種防火戸(網入りガラス シリコン止め)			

内 部 仕 上 表											
階数	室 名	床		巾 木		壁		天 井		天井高	備 考
1 階	玄 関	仕上	モルタル金ゴテ押え	木製	H=100	仕上	化粧プラスターボードt=9	仕上	ジブトーンt=9	2,500	
		下地	コンクリート			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	ホ ー ル	仕上	化粧合板フロアt=12ノ上ニードルパンチt=2.0	木製	H=100	仕上	化粧プラスターボードt=9	仕上	ジブトーンt=9	2,400	
		下地	ラワン合板t=9 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	教育娯楽室 (和室16帖)	仕上	タタミ敷t=55	タタミ寄		仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	仕上	テンパックt=9(化粧プラスターボード)	2,400	
		下地	荒板t=12 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	踏 込	仕上	化粧合板フロアt=12ノ上ニードルパンチt=2.0			仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	仕上	テンパックt=9(化粧プラスターボード)	2,400	
		下地	ラワン合板t=9 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	和 室 (50帖)	仕上	タタミ敷t=55	タタミ寄		仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	仕上	テンパックt=9(化粧プラスターボード)	3,300	セメント内筒管×2
		下地	荒板t=12 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
								仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	2,233	
								下地	木組		
	健康相談室 (和室6帖)	仕上	タタミ敷t=55	タタミ寄		仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	仕上	テンパックt=9(化粧プラスターボード)	2,400	
		下地	荒板t=12 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	生活相談室 (和室6帖)	仕上	タタミ敷t=55	雑巾摺		仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	仕上	テンパックt=9(化粧プラスターボード)	2,400	
		下地	荒板t=12 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	押 入	仕上	ラワン合板t=9	雑巾摺		仕上	ラワン合板t=2.7	仕上	ラワン合板t=2.7	2,100	
		下地	木組			下地	木組・L G S	下地	木組		
	床 の 間	仕上	床板(赤松貼物)	木製	H=100	仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	仕上	テンパックt=9(化粧プラスターボード)	2,400	
		下地	木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	事 務 室	仕上	化粧合板フロアt=12	木製	H=100	仕上	化粧プラスターボードt=9	仕上	ジブトーンt=9	2,400	カウンター 天井点検口
		下地	ラワン合板t=9 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		
	調 理 室	仕上	クッションフロアーt=14			仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	仕上	プラスターボードt=9 ビニールクロス	2,400	調理台
		下地	ラワン合板t=9 木組			下地	木組・L G S	下地	L G S		



工事名称

喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画

〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

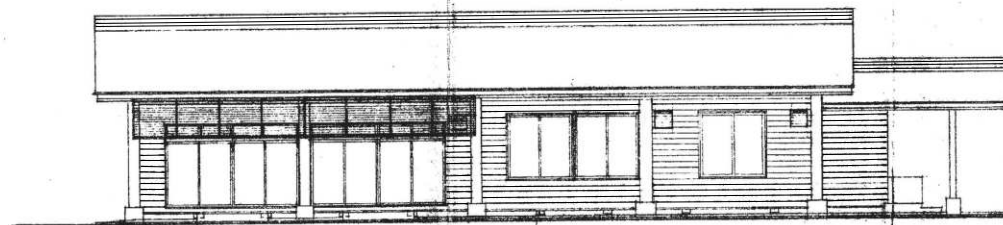
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図 検図 製図 図面名称

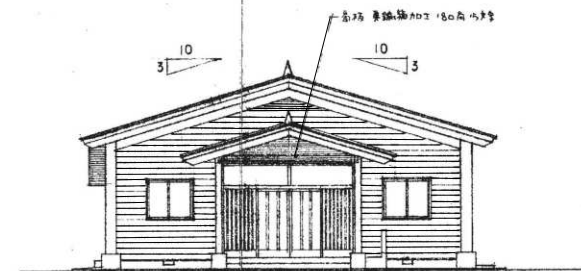
平面図・屋根伏図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100

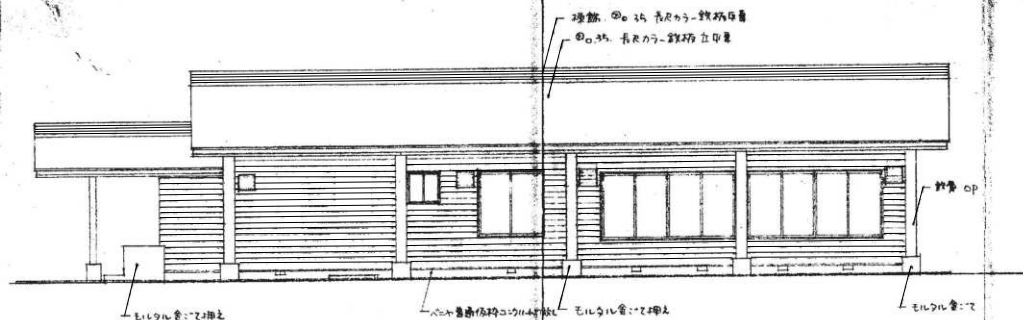
図面番号
A-04



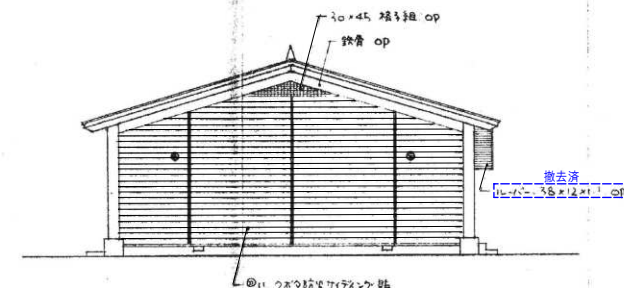
南側立面図 S=1:100



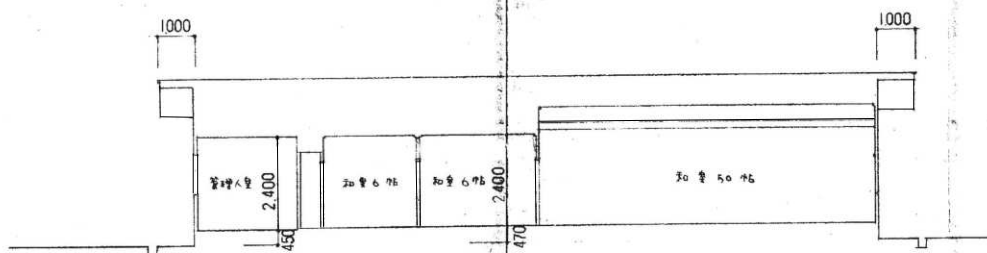
東側立面図 S=1:100



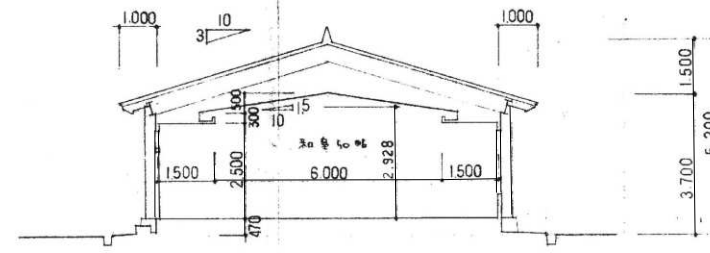
北側立面図 S=1:100



西側立面図 S=1:100



断面図 1 S=1:100



断面図 2 S=1:100

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

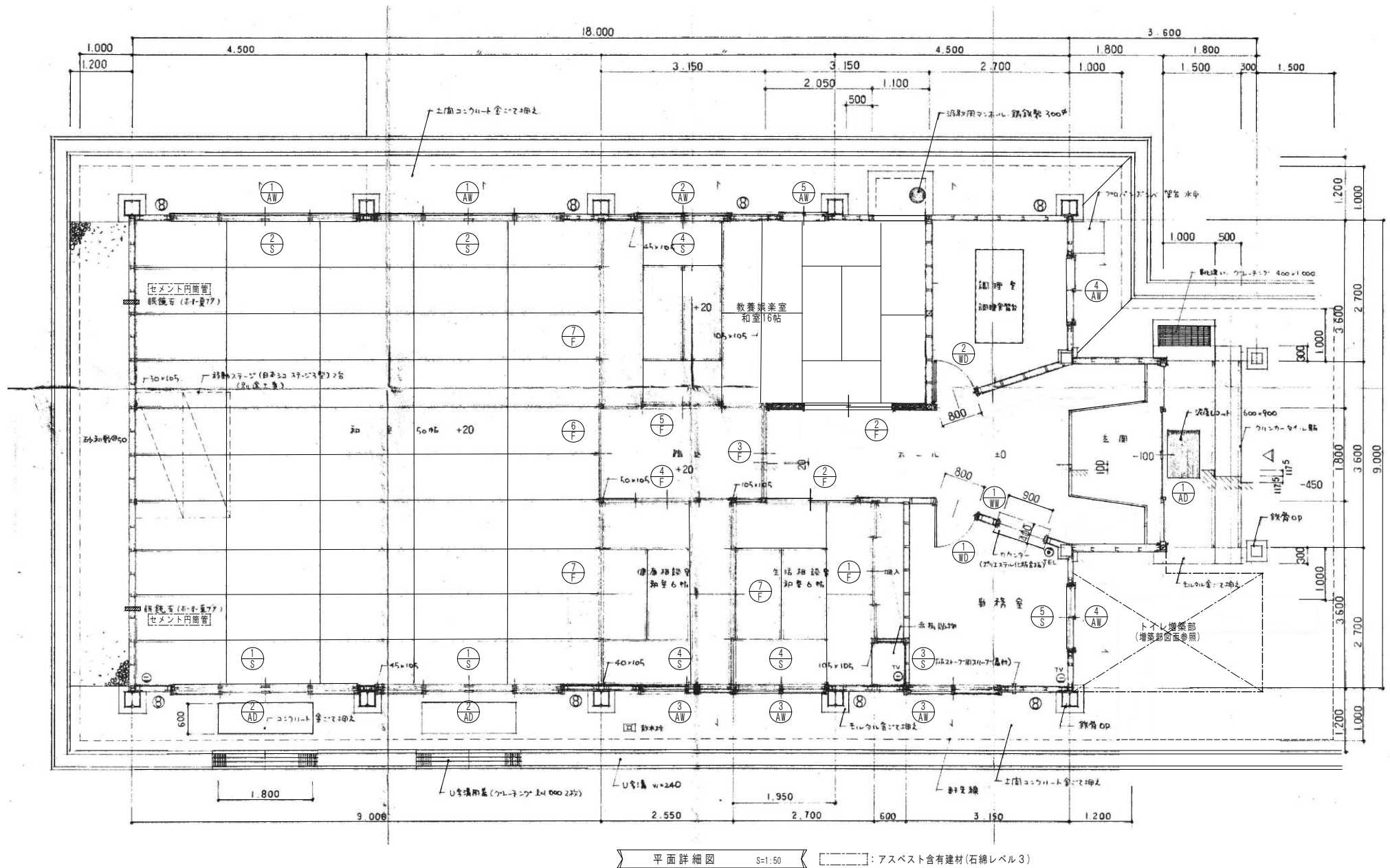
A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図 検図 製図 図面名称

立面図・断面図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100
図面番号
A-05



工事名称

喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画

〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図

検図

製図

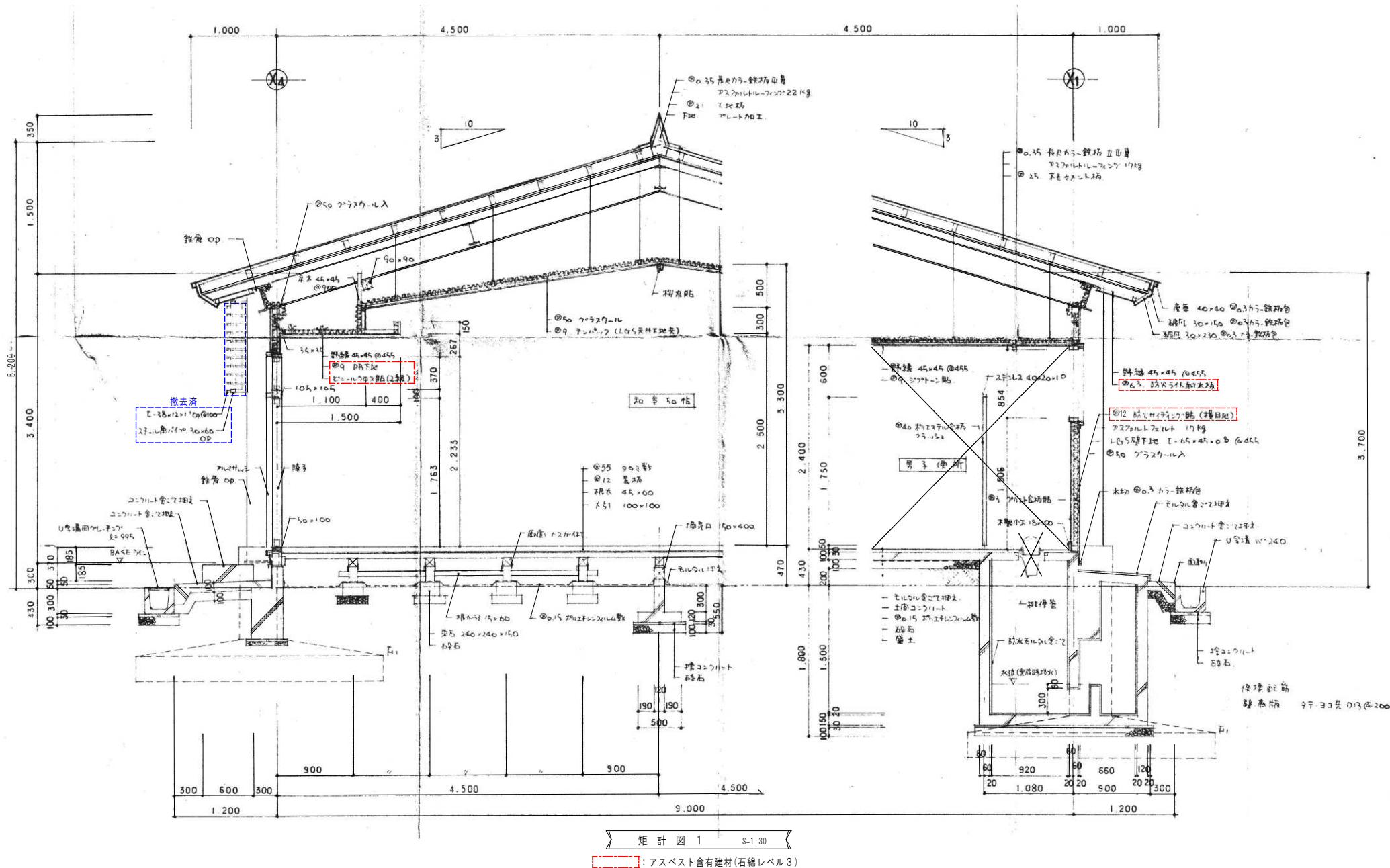
図面名称

平面詳細図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:50

図面番号

A-06



工事名称

喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画

〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 AI-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図

検図

製図

図面名称

矩計図 1

作成年月日

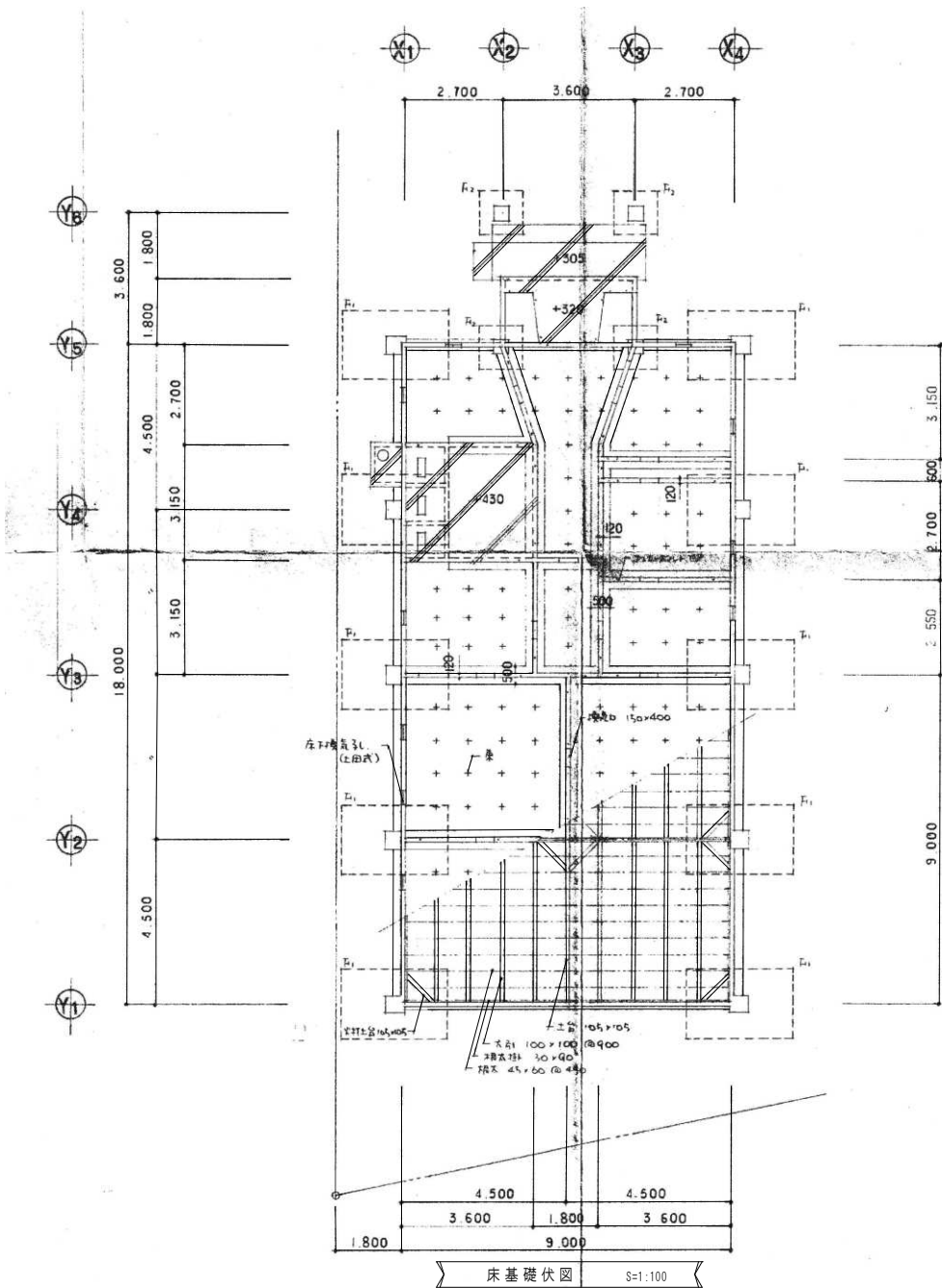
2026年 9月 15日

図面縮尺

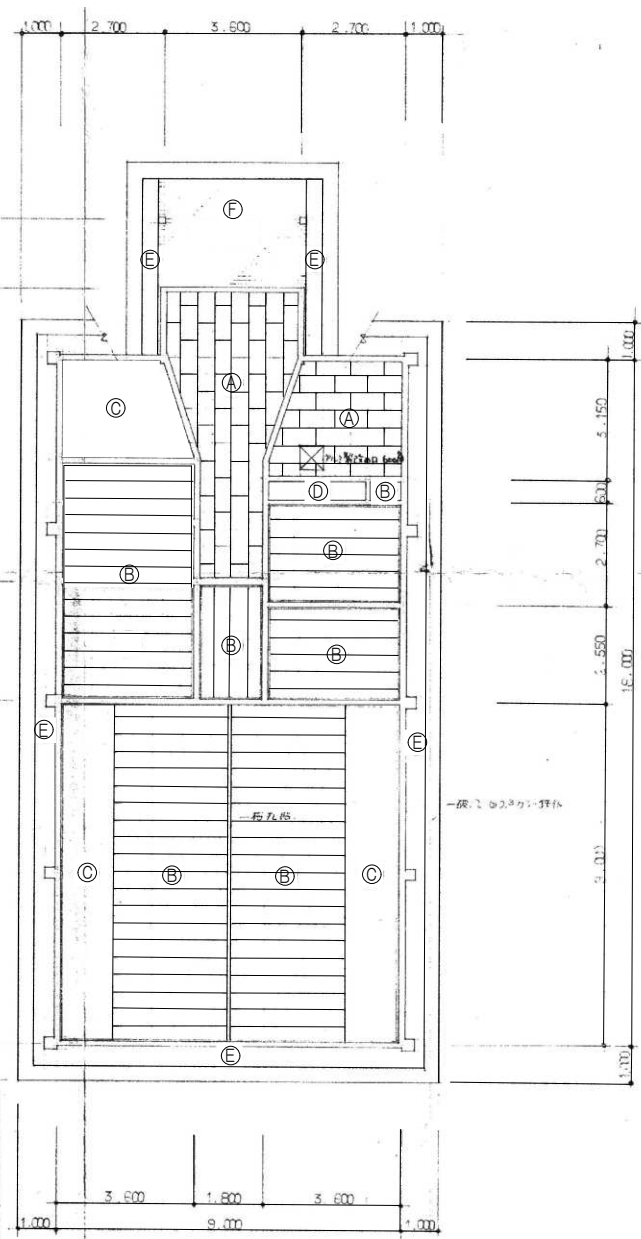
S=1:30

図面番号

A-07



①	φ9 シートロープ 窓用紐 (木製)
②	φ9 テンパロー 窓用紐
③	φ9 P.B. 板とニルクロス
④	φ27 ラウロ 窓用紐
⑤	φ6.3 防炎耐水板
⑥	ケイ酸カルシウム板 t=5



：アスベスト含有建材 (石綿レベル 3)

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図 検図 製図 図面名称

床基礎伏図・天井伏図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100
図面番号
A-09

記号・名称	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
形 状								
	使用箇所・数量	玄関 1	集合庫 2	集合庫 2	郵便物受取 1			
	材質・仕上	アルミ製、カラー	全 左 シルバー	アルミ製、シルバー	全 左 シルバー			
	附属金物	シリコン、錠、引子	フルセット	フルセット	フルセット			
	引子	ト×イ 100	全 左	パナソニック 665 パナソニック (512-2)	全 左			
見込・備考	80		71	71				
記号・名称	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
形 状								
	使用箇所・数量	事務室、生活用図書 健康相談室 3	事務室 調理室 2	教養娯楽室 1				
	材質・仕上	アルミ製、シルバー	全 左 シルバー	全 左 シルバー				
	附属金物	フルセット	全 左 調理室 錠付	全 左 錠付				
	引子	パナソニック 665 パナソニック (512-2)	パナソニック 665 パナソニック (512-2) ト×イ 100	パナソニック 665 パナソニック (512-2)				
見込・備考	71	71	65					
記号・名称	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
形 状								
	使用箇所・数量	集合庫 1	調理室 1	廊下 2	事務室 1			
	材質・仕上	アルミ製	全 左	全 左	付 木製			
	附属金物	錠、引子、戸カギ	錠、フタ、戸カギ、引子、戸カギ	フルセット、引子	ステンレス			
	引子	ト×イ 100	全 左	全 左	ト×イ 100 引子 ト×イ 100			
見込・備考	33	33	33					

記号・名称	1 4本引違い 720戸	2 引違い 720戸	3 2本引違い 720戸	4 4本引違い 720戸	5 4本引違い 720戸	6 引違い 720戸
形 状						
使用箇所・数量	生活用個室 1	生活用個室、教養娯楽室 2	廊下 1	健康相談室 1	教員研究室 1	委員会 1
材 質・仕 上	珪 和紙子 (片面)	珪 和紙子 (片面)	全 室	全 室	全 室	全 室
附 属 金 物	引子、軸金2個	全 室	全 室	全 室	全 室	全 室
寸 子						
見 込・標準	27	27	27	27	27	27
記号・名称	7 4本引違い 720戸	8 全 室	9 4本引違い 障子戸 720戸	10 4本引違い 障子戸	11 引違い 障子戸	
形 状						
使用箇所・数量	生活用個室、健康相談室、教員研究室 3	委員会 2	委員会 2	委員会 2	委員会 1	
材 質・仕 上	珪 和紙子	和紙、和紙貼	全 室	全 室	和紙	
附 属 金 物	引子、軸金2個	引子、軸金2個	全 室	全 室	和紙、和紙貼	
寸 子						
見 込・標準	27	33	33	33	33	
記号・名称	12 引違い 障子戸	13 全 室	14 健康 スクリーン	15 障子戸	16 障子戸	
形 状						
使用箇所・数量	生活用個室、健康相談室、生活用個室 3	委員会 1	男子用所 1	女子用所 1	男子用所 1	
材 質・仕 上	和紙、和紙貼	和紙	和紙、和紙貼	全 室	全 室	
附 属 金 物	引子、軸金2個	全 室	和紙、和紙貼、和紙貼、和紙貼	全 室	和紙、和紙貼、和紙貼、和紙貼	
寸 子						
見 込・標準	33	33	40	40	40	

工事名称

A あすなろ設計企画

〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3

TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 齊藤 崇 A1-708号

1級建築士 大田 登録 第206422号

管理建築士 小田 正繁

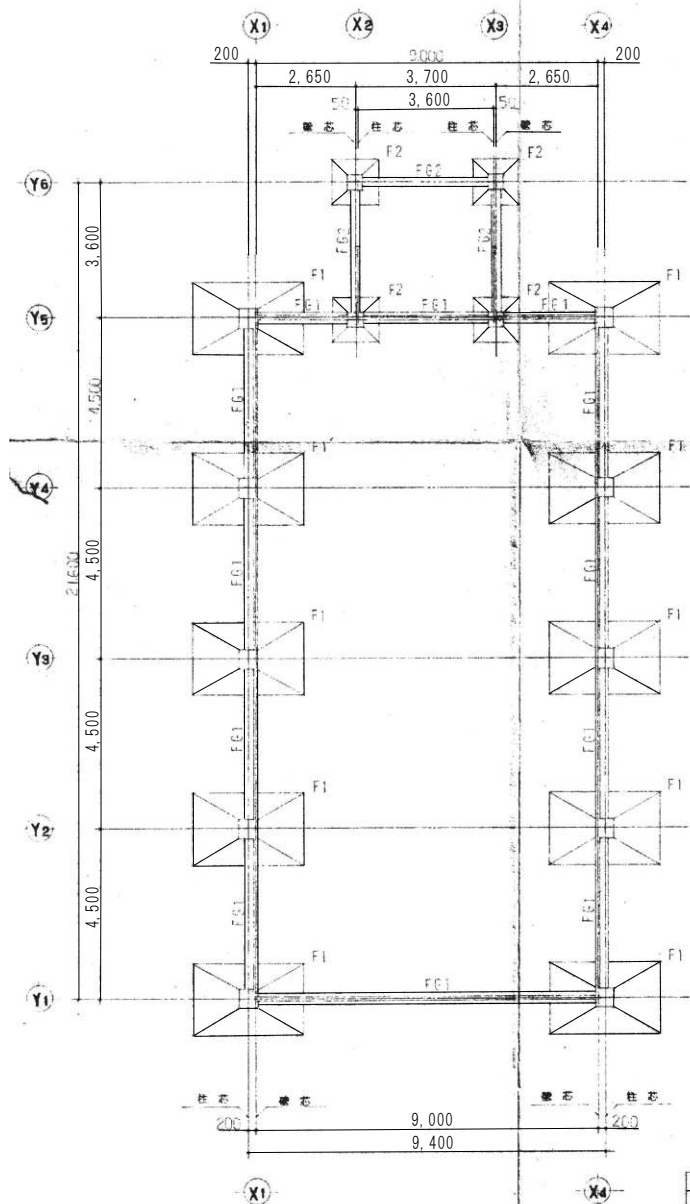
検 図 検 図 製 図 図面名称

建 具 表 2

作成年月日
2026年 9月 15日

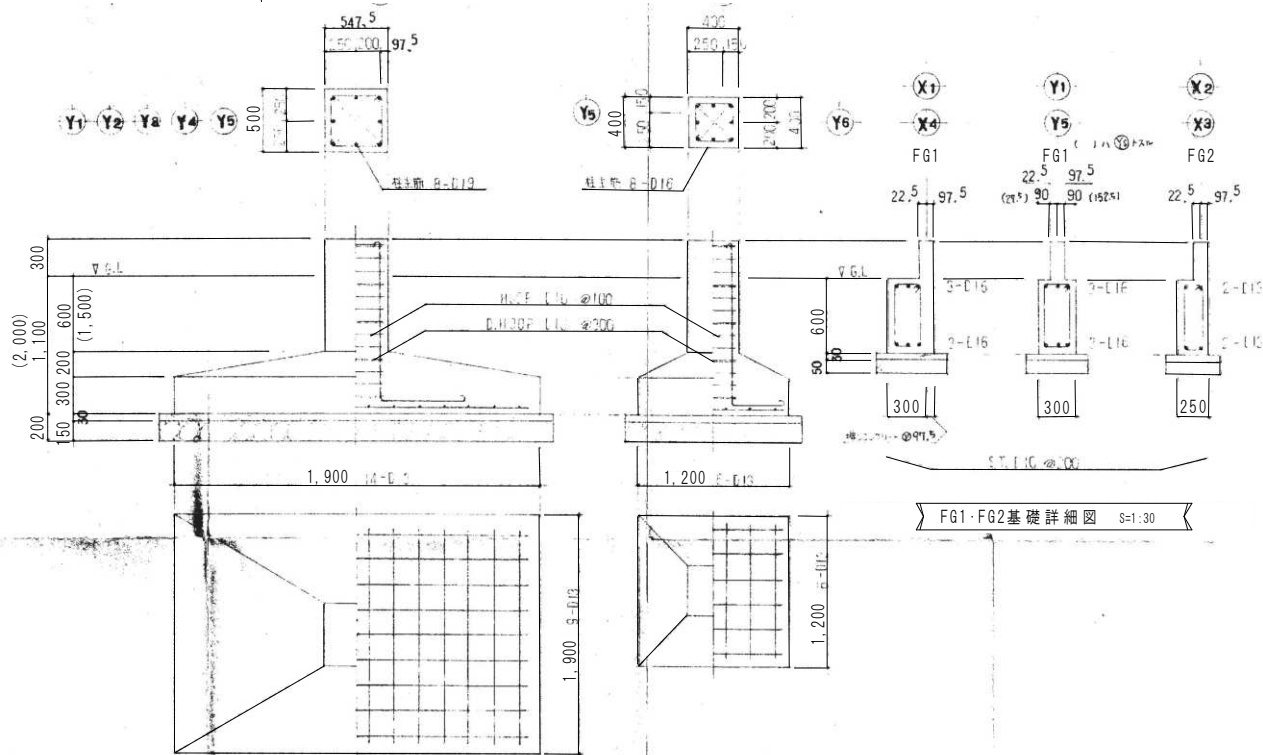
図面縮尺
S=1:50

図面番号
A-11



基礎伏図 S=1:100

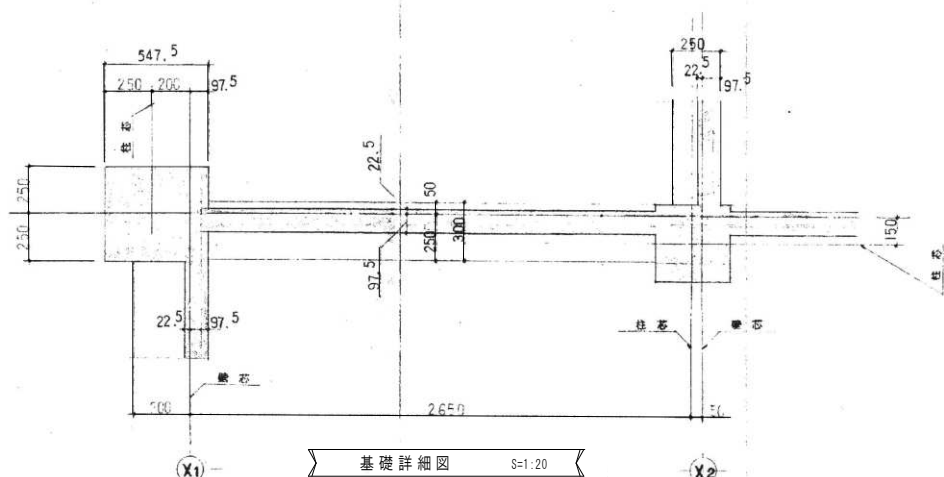
特記事項	
躯体コンクリート	$F_c = 210 \text{ N/mm}^2$
鉄筋コンクリート	$F_c = 135 \text{ N/mm}^2$
鉄筋	S100
梁石地盤	⑦150
砂利地盤	⑦50



F1・F1'基礎詳細図 S=1:30

F2基礎詳細図 S=1:30

FG1・FG2基礎詳細図 S=1:30



基礎詳細図 S=1:20

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

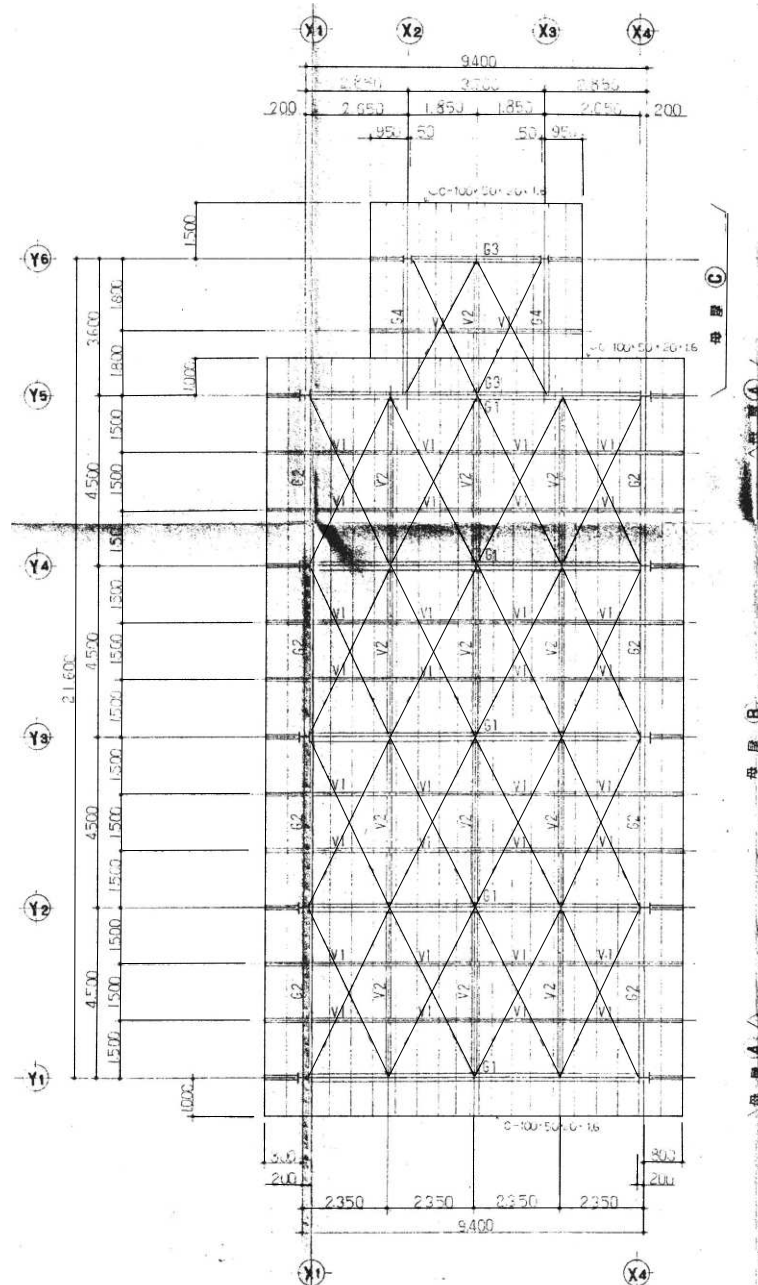
A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 AI-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図 検図 製図 図面名称

基礎伏図・基礎詳細図

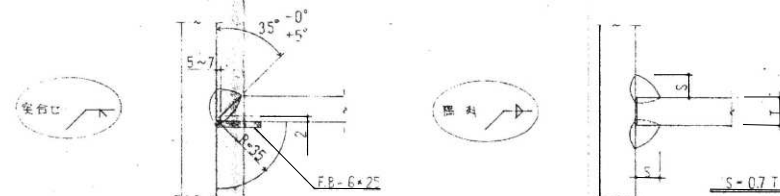
作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100-1:30-1:20
図面番号
A-12



小屋伏図 S=1:100

部 材 リ ス ト

部 材 記 号	部 材 メンバ ー	備 考 欄
C1	H-300×300×10×15	20E-6×285
C2	H-200×200×8×12	20E-6×185
G1	H-396×199×7×11	
G2	H-298×149×55×8	
G3・G4	H-248×124×5×8	
V1	2C-100×50×20×3.2	20E-45 BOLT 2-16φ
V2	H-248×124×5×8	GR-6 H.T.B 2-M20
ブレース	1-19φ	GR-9 H.T.B 1-M20
母屋 ①	2C-100×50×20×16	φ60G
母屋 ②	C-100×50×20×16	φ60G
母屋 ③	2C-100×50×20×16	φ45G



特 記 事 項

製	材	FS-41・FS-41
H	T・B	センター切脚 55・T・B
鋼	止	止 鋼 止
鋼	止	止 鋼 止
鋼	止	止 鋼 止

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

あすなろ設計企画

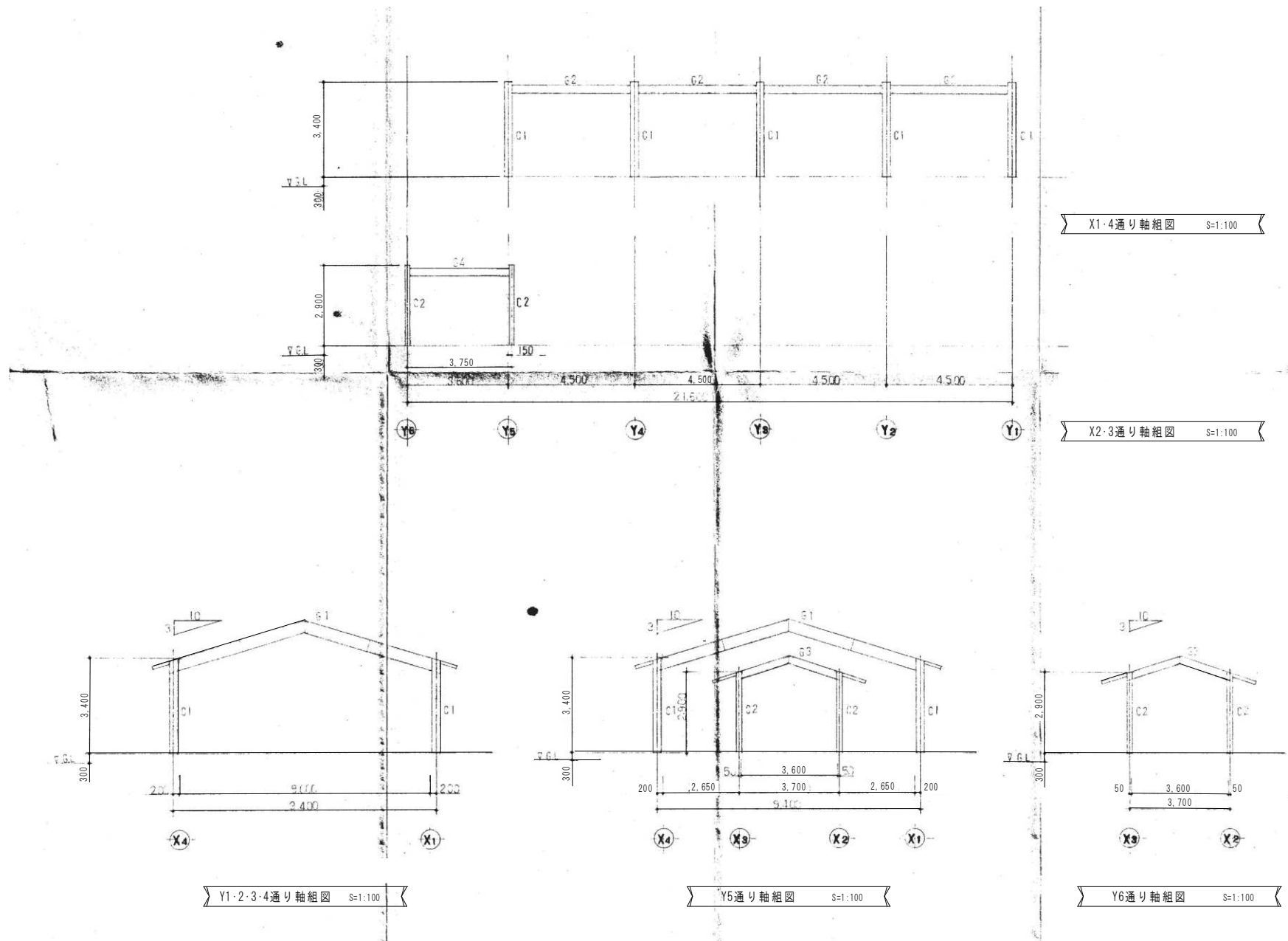
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図 検 図 製 図 図面名称

小屋伏図・部材リスト

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100
図面番号
A-13



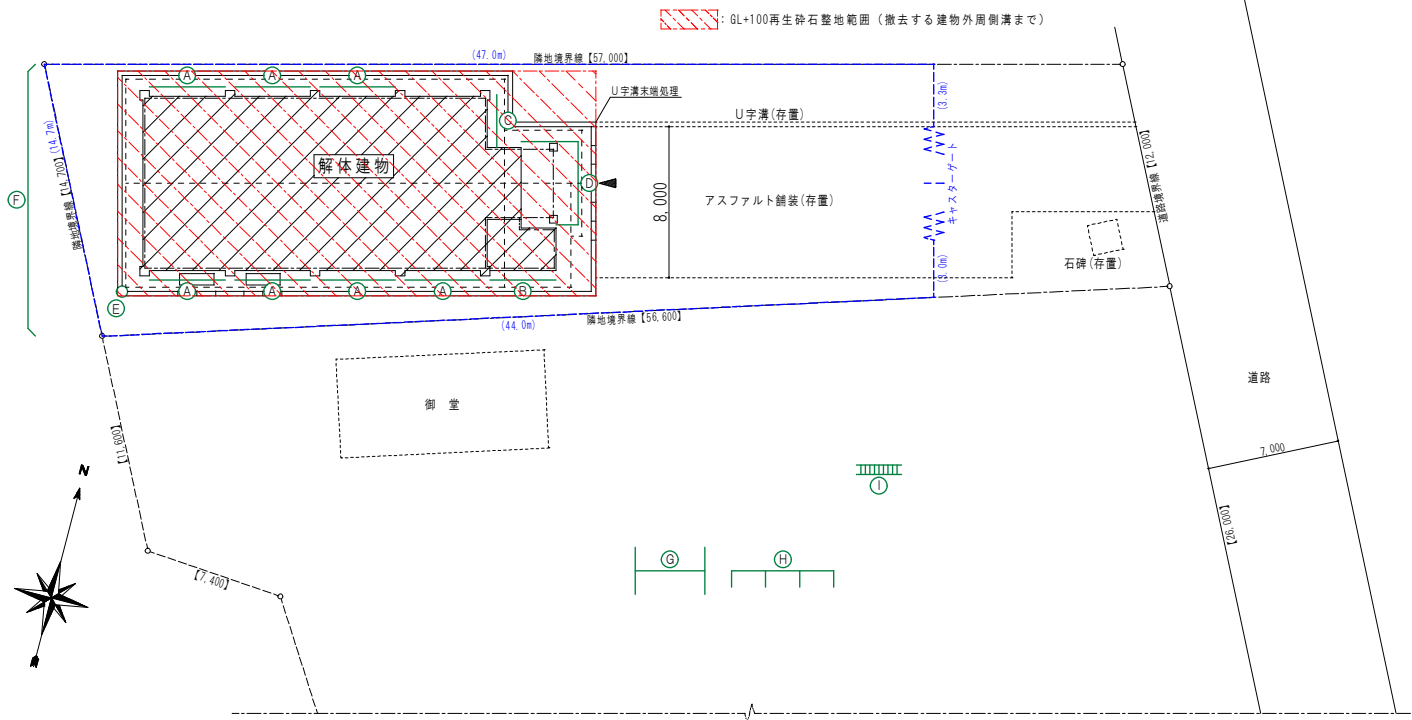
工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

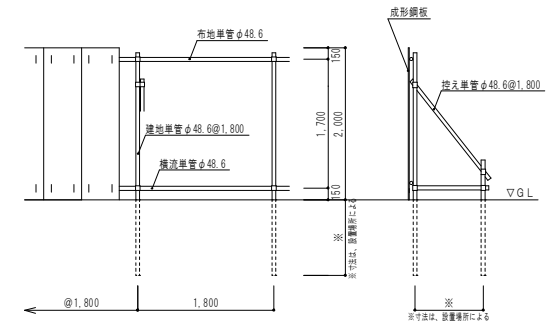
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	検 図	製 図	図面名称
			軸 組 図

作成年月日	図面番号
2026年 9月 15日	A-14
図面縮尺 S=1:100	



配置図 S=1:200



仮囲詳細図 S=1:50

仮設計画	
キャスターゲート	キャスターゲート W=6.0m×H=2.0m
仮囲い	成形成鋼板 H=2.0m L=112.0m

外構撤去リスト					
④	木製雪囲：撤去(処分共)	7ヶ所	⑤	木製雪囲：撤去(処分共)	1ヶ所
	W3,700×H3,000			W4,000×H2,800	
⑥	木製雪囲：撤去(処分共)	1ヶ所	⑦	木製雪囲：撤去(処分共)	1ヶ所
	W2,800×H3,000			W1,100×H2,800+W4,150×H3,150+W3,000×H2,850	
⑧	樹木：伐採伐根(処分共)	1本	⑨	樹木：伐採伐根(処分共)	1本
	幹直径500×樹高5,000			幹直径500×樹高5,000	
⑩	雑草：撤去(処分共)	1式	⑪	雑草：撤去(処分共)	1式
	西側外壁面			西側外壁面	
⑫	ブランコ：撤去(基礎撤去・埋戻し・処分共)	1台	⑬	鉄棒：撤去(基礎撤去・埋戻し・処分共)	1台
	W3,700×D2,500×H2,450			W5,400×D850×H1,500-H1,600-H1,700	
⑭	ブランコ：撤去(基礎撤去・埋戻し・処分共)	1台	⑮	鉄棒：撤去(基礎撤去・埋戻し・処分共)	1台
	W3,700×D2,500×H2,450			W5,400×D850×H1,500-H1,600-H1,700	
⑯	ブランコ：撤去(基礎撤去・埋戻し・処分共)	1台	⑰	鉄棒：撤去(基礎撤去・埋戻し・処分共)	1台
	W3,700×D2,500×H2,450			W5,400×D850×H1,500-H1,600-H1,700	

取りこわし特記仕様書（電気設備）

1. 工事場所	五所川原市金木町喜良市坂本476番地 地内		
2. 敷地面積	736.22 m ²		
3. 工事種目	1) 喜良市老人福祉センター	電気設備	取りこわし一式

1. 共通仕様
取りこわし特記仕様書（建築工事）による。

2. 特記仕様（●印のものを適用し、○印のものは適用しない）

（1）一般共通事項

- 発生材の種類、処理等は工事補足説明事項による。
- 分析調査
 - 有り
 - 微量PCB含有調査（ ）
 - アスベスト含有調査（ ）
 -
 - 無し（解体共通仕様書による「施工調査」の結果、分析調査の必要が生じた場合は監督職員と協議すること。）

- 図示された機器類、配管配線、ケーブルの解体を行う。（地下埋設物、埋設配管を含む）
- 下記の廃棄物等及び機器類は内外装材の解体前に取外し又は回収する。
これ以外の配管配線、機器類はコンクリート及び内外装材と同時に解体してよい。

○ 小型二次電池
● 蛍光ランプ及びH I Dランプ（水銀リサイクル共）
○

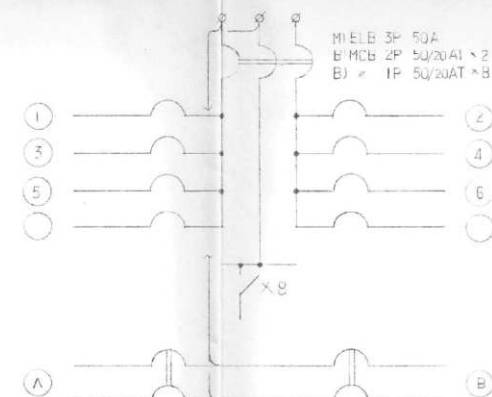
○ アスベスト含有材 (○)
 ● PCB含有機器 (●蛍光灯安定器 ○変圧器 ○)
 ○ 廃油 (○)
 ○ 廃アルカリ (○アルカリ蓄電池 ○)

○ イオン化式感知器
○ 六ふっ化硫黄 (SF6) ガス (○ガス絶縁開閉器 ○)

○ 受変電盤
○ 直流電源装置
○ 発電装置
○

工事名称 喜良市老人福祉センター解体工事	 あすなろ設計企画 〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3 TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288	1級建築士事務所 青森県 A1-708号 1級建築士 大臣登録 第206422号 管理建築士 小田桐 正繁	検 図 検 図 製 図	図面名称 電気設備特記仕様書	作成年月日 2026年 9月 15日	図面番号 E-01
					図面縮尺 —	

A FCL 32^H + 30^H 	E FL 20^H × 4 E⁹ FL 20^H × 2 非常電器内蔵型 常時・非常時点灯型 	F FL 15^H 
B FL 20^H × 1 	F FCL 30^H (WP) 	
C FL 40^H × 2 	G FL 30^H + 20^H 非常電器内蔵型 常時・非常時点灯型 	
D FL 40^H × 2 	H FL 20^H 非常電器内蔵型 常時・非常時点灯型 	



L-1

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

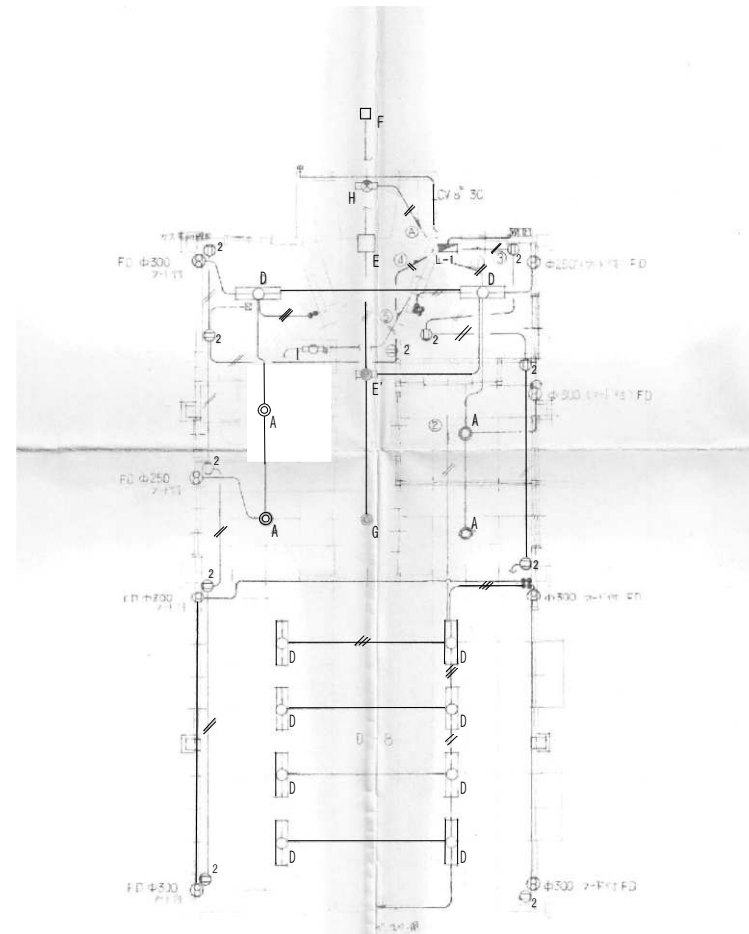
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図 検 図 製 図 図面名称

照明姿図・分電盤結線図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
E-02

記号	凡 例	仕 様
	電 灯 分 配 盤	
	電 光 灯 (大井付)	
	／ (大井付)	
	／ (大井付)	
	白 熱 灯	
	点 滅 器 片切.三路	1P10A, 1P10A 3W
	コンセント	2P15A, 2P15A-2, 2P15AEV
	／	2P20A EV付
	／ (大井付)	2P15A
	動 作 操 作 盤	
	管 取 盤	
	脱 逃 スイッチ	
	フ ロ ー ト	12-14A
	保護器収容箱	10P
	断 路 器 口 (大井付)	
	／ (大井付)	
	ス ピ ー カ ー (大井付)	3W
	／ (大井付)	5W
	マイクジャック	
	直 列 ユ ニ ッ ト	
	増 幅 器	
	テレビアンテナ (VHF)	24 L
	／ (VHF)	12 L
	接 地 点	



平面図 S=1:100

特記無き配線配管は、下記による。

- VVF 1.6 2C
- VVF 2.0 2C
- VVF 1.6 3C
- VVF 1.6 2C-2

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

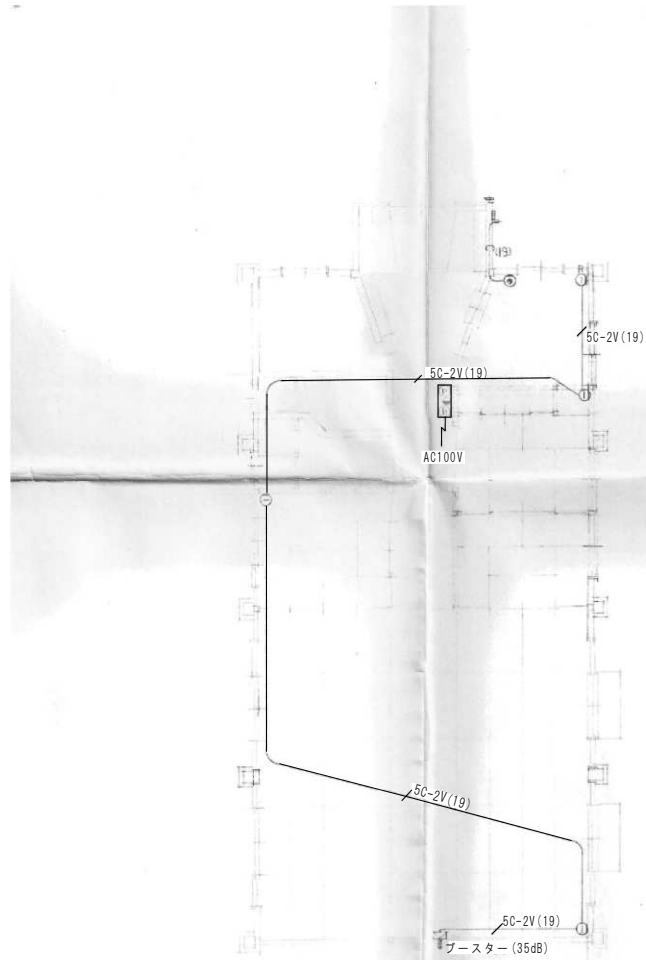
A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

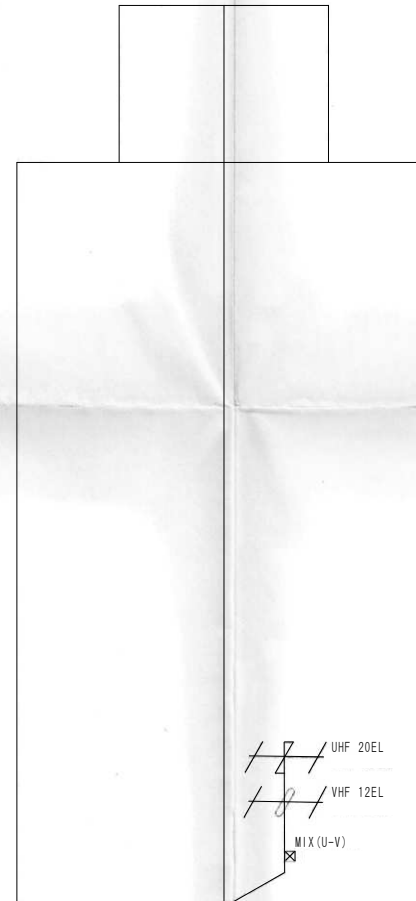
検 図 検 図 製 図 図面名称

電 灯 ・ コ ン セ ン ト 設 備 平 面 図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100
図面番号
E-03



平面図 S=1:100



屋根伏図 S=1:100

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

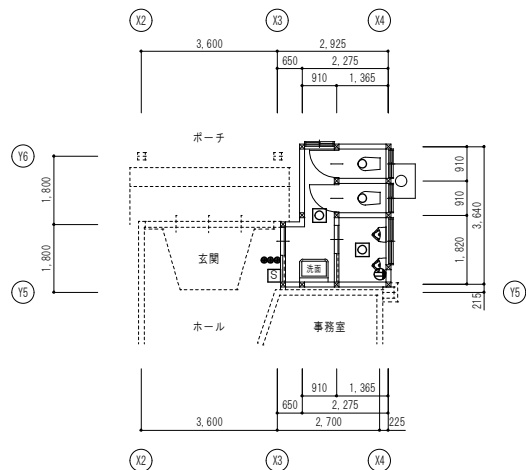
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図 検図 製図

図面名称
弱電設備平面図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100

図面番号
E-04

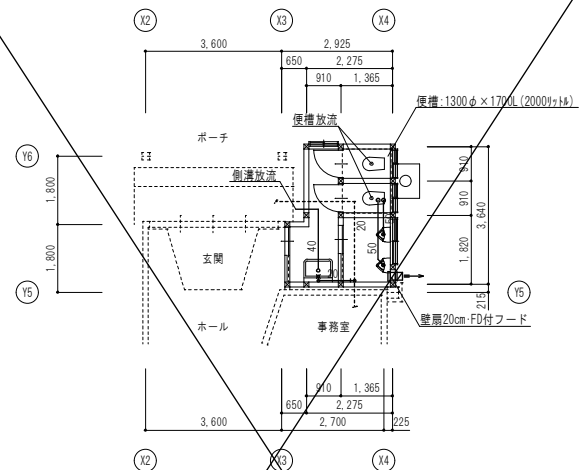


トイレ増築部平面図 S=1:100

トイレ			
直付型FCL20W×1 蛍光灯	撤去	1	台
直付型1L 白熱灯	撤去	2	台
コンセント2P15A×1	撤去	1	個

トイレ前室			
直付型FCL20W×1 蛍光灯	撤去	1	台

玄関			
スイッチ1P15A×3	撤去	1	個
開閉器箱	撤去	1	面



トイレ増築部平面図 S=1:100

衛生器具表

名称	仕様	便所	数	備考
和風大便器	便槽用大便器、紙巻器	2	2	350×300×300H 10kg
小便器	小便器（小）	2	2	250×200×500H 10kg
洗面化粧台	洗面化粧台、水栓	1	1	600×500×1500H 20kg

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図 検 図 製 図 図面名称

増築部電気設備図

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:100
図面番号
E-05

喜良市老人福祉センター解体工事 特記仕様書（機械設備）

I、工事概要

- 1、工事場所 五所川原市金木町喜良市坂本4 7 6番地 地内
- 2、敷地面積 736.22 m²
- 3、建物概要

建物名称	構 造	階 数	建築基準法による 延べ面積 (m ²)	区 分	備 考
喜良市老人福祉センター	鉄骨造	平家建	168.48 m ²	取り壊し1棟	

- 4、工事項目 喜良市老人福祉センター 機械設備 取り壊し一式

II、工事仕様

1、共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）」（以下「解体共通仕様書」という。）により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版）」（以下「改修工事標準仕様書」という。）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課制定の「公共建築設備標準図（機械設備工事編）令和7年版）」（以下「標準図」という。）による

2、特記仕様

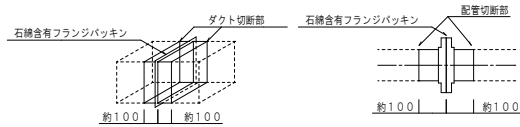
（1）一般共通事項 （●印のものを適用する。）

- 官公署への手続き等 工事の着手、施工にあたり、関係官公署その他の関係機関への必要な手続き等を遅延なく行う。
- 貯油槽 廃止届けとする。 ○ ボイラー 廃止届けとする。
- 給水装置 廃止届けとする。 ○ 浄化槽 廃止届けとする。
- 排水設備 廃止届けとする。 ○ 昇降機 廃止届けとする。
- 都市ガス設備 廃止届けとする。
- 廃酸・廃アルカリ処理 吸収冷凍機、吸収冷凍温水機等の撤去前に臭化リチウム水溶液の抜き取りを行う。ただし、抜き取り費用は（○本工事 ○別途）とする。
- ダイオキシン類調査 焼却炉等の撤去前に残灰よりサンプリング調査を行い、監督職員に報告する。ただし、サンプリング費用は（○本工事 ○別途）とする。
- 廃油処理 オイルタンク、サービスタンク、油配管等は撤去前に内部清掃を行う。ただし、内部清掃、洗浄油の回収費用は（●本工事 ○別途）とする。
- 冷媒（フロン類）の回収 冷凍機、パッケージ形空調機等の撤去に伴う冷媒回収方法は、改修標準仕様書第3編2、4、3により適切に行うこと。ただし、家電リサイクル対象機器は除く。 冷媒回収の費用は（○本工事 ○別途）とする。
- 家電リサイクル 対象機器は、 とする。なお、冷媒回収はポンプダウン方式とする。（リサイクル料金は本工事とする。）
- 汚泥・汚水処理 浄化槽及び排水槽内は汚泥・汚水を汲み取り、内部清掃を行う。ただし、汚泥・汚水・清掃洗浄水の回収費は（●本工事 ○別途）とする。
- アスベスト含有製品処理 ○ 本工事

ダクト及び配管のフランジパッキン及び配管エルボ・チーズ部の保温材の処理方法は以下による。

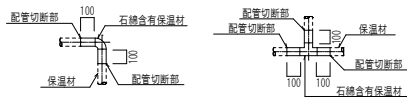
撤去するフランジ部、エルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するため、フランジ、エルボ・チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。

フランジ部撤去参考詳細図



1. 切断にあたり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼りを行う。
2. フランジ部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。
3. 片側の切断終了後、フランジ部内部を外面同様、飛散防止処置として飛散抑制剤の塗布又はテープ貼りを行い、もう片側の切断を行う。
4. 切断したフランジ付ダクトは、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

配管エルボ・チーズ部撤去参考詳細図



1. 切断にあたり飛散防止処置として、保温材部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼りを行う。
2. 保温材部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。
3. 切断した保温付配管は、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

石綿含有設備資材撤去リスト

種 類	箇 所	備 考 (ダクト板厚)

※ ダクト及び配管フランジ部、配管エルボ部の撤去に先立ち、フランジ部は1箇所につき2箇所、エルボ部は1箇所につき3箇所切断する。

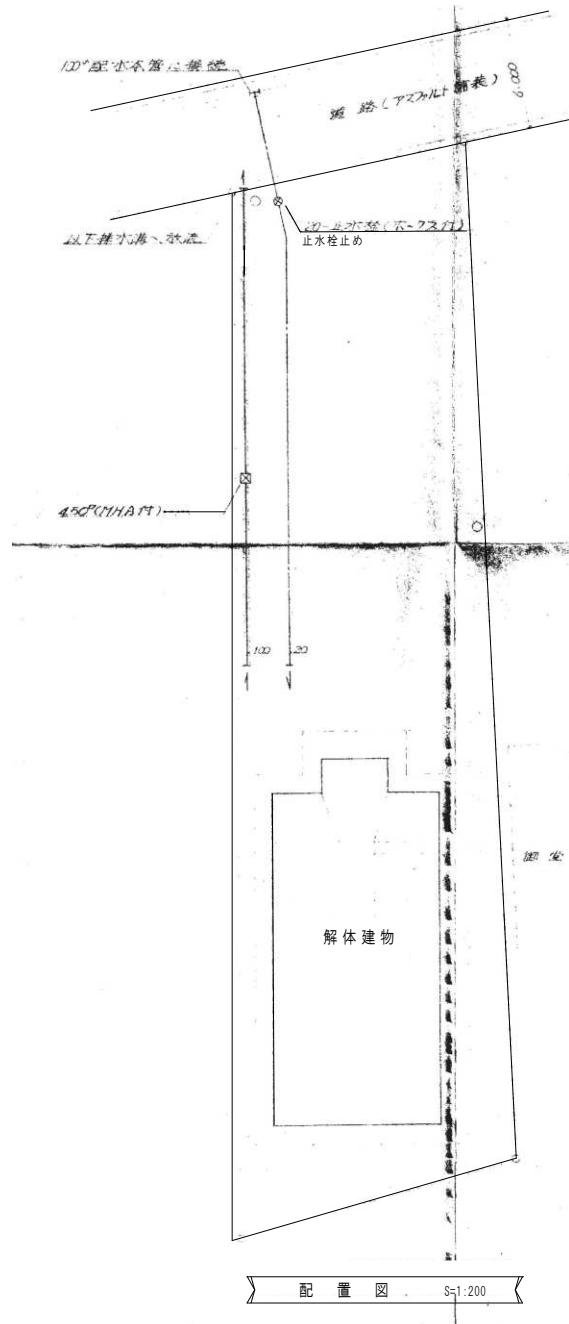
● 配管種別（既設配管）

	配管種別	配 管 材 料
空調機	○ 冷温水、冷却水	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ポリエチレン管
	○ ドレン管	○ 硬質塩化ビニル管（VP） ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）
	● 油	● 配管用炭素鋼鋼管（黒）
	○ 蒸気	○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）
	○ 冷媒管	○ 冷媒用被覆鋼管
給水	● 屋内給水管	○ 水道用亜鉛メッキ鋼管 ○ 塩ビライニング鋼管 ● ポリエチレン粉体ライニング鋼管
	● 屋外給水管	○ 水道用硬質塩化ビニル管（VW） ● ポリエチレン管 ○ 塩ビライニング鋼管（VD）
給湯	○ 給湯管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 鋼管 ○ 耐熱性塩ビライニング鋼管（SGP-HVA）
	● 汚水管	○ 排水用鋳鉄管 ○ 塩ビライニング鋼管 ○ 鉛管 ● ビニル管（VP）
	● 雑排水管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ● ビニル管（VP）
	○ 通気管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ビニル管（VP）
	● 屋外排水管	○ コンクリート管 ● ビニル管（VP）
ガス	● 屋内ガス管	● 配管用炭素鋼鋼管（白）
	● 屋外ガス管	○ ガス用ポリエチレン管 ● 配管用炭素鋼鋼管（白）

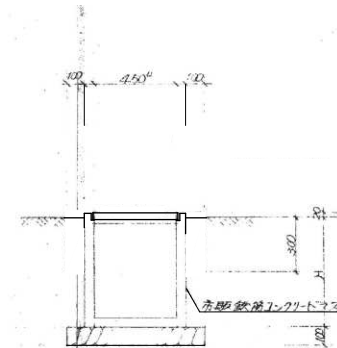
- ダクト種別 ○ 亜鉛鉄板 ○ 鋼板製 ○ スパイラル ○ 塩ビ
- 保温種別 ○ ロックウール保温材 ○ グラスウール保温材 ○ ポリスチレンフォーム保温材 ○ 化粧ケース（樹脂製）
- 衛生器具 ● 陶器製 ○ SUS製

III、取りこわし内容

- （1）共通
- 図示された、機器・配管の取りこわしを行う。
- コンクリート埋設部及び土間部の配管は建物と一体に取りこわしてもよい。
- ダクト付属品・配管付属品は、ダクト・配管と一体で取りこわしてよい。
- オイルタンク ○ オイルタンク本体は、掘り起こし撤去とする。
- オイルタンクの用途廃止に係る安全管理指針に基づき撤去する。
- オイルタンク掘り起こし後は、現場発生土にて埋め戻しとする。
- 浄化槽・便槽 ○ 浄化槽・便槽掘り起こしに伴う掘削工法は、法付け工法とする。
- 浄化槽・便槽掘り起こし後は、現場発生土、埋戻し山砂にて埋め戻しとする。
- 配管土工事は本工事とし、掘り起こし後は現場発生土、埋戻し山砂で埋め戻しとする。
- 屋外給水配管の埋設深さは600Hとする。
- 屋外ガス配管の埋設深さは600Hとする。
- 樹掘り起こし後は現場発生土、埋戻し山砂で埋め戻しとする。
- 給水装置 ○ 本管にて閉栓とする。 ● 敷地内第1井を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。
- 排水設備 ○ 本管にて閉止とする。 ○ 公設井にてキャップ止めとする。
- 都市ガス設備 ○ 本管にて閉栓とする。 ○ 敷地内第1井を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。



配置図 S=1:200



排水構詳細図 S=1:20

凡 例		
凡 例	名 称	備 考
———	給 水 管	塩ビ管・レノックス白銅管
———	ガ ス 管	白銅管
———	排 水 管	塩ビ管(VP) 器具接続は排水用管
=====	屋外排水管	〃 (VP)
——○——	給 油 管	被覆銅管
□	給 水 栓	角栓
①	水 抜 栓	
☒	止水栓	止水栓
●	ガス検知器	ガス検知器
☒	給 油 栓	
②	排水設備	
———	ルキアル管	ルキアル管
☒	排 水 管	赤銅鉄筋コンクリート

工事名称
喜良市老人福祉センター解体工事

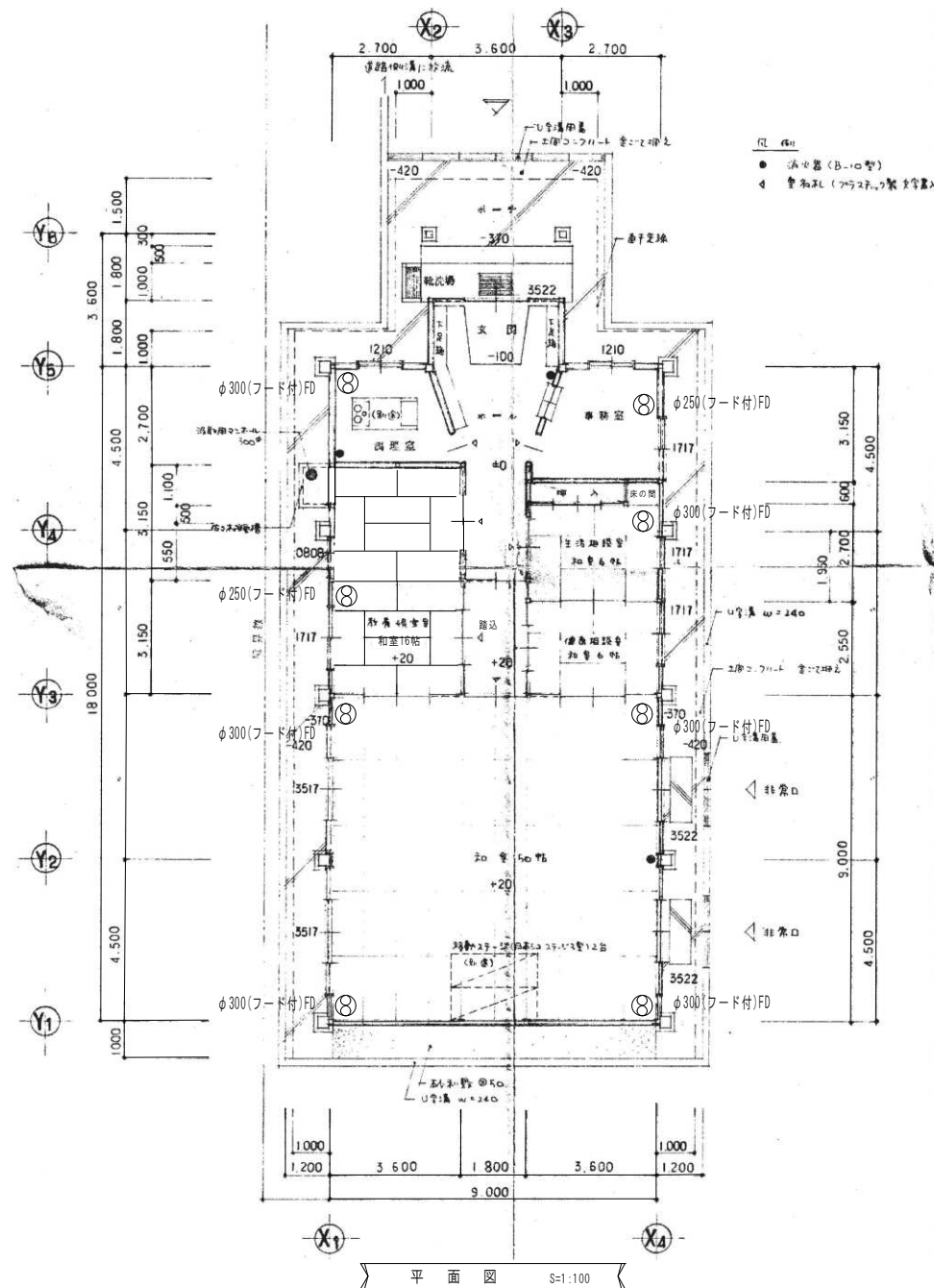
A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大田登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図 検 図 製 図 図面名称

機械設備配置図・凡例

作成年月日
2026年 9月 15日
図面縮尺
S=1:200
図面番号
M-02



工事名称

喜良市老人福祉センター解体工事

A あすなろ設計企画

〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 齊藤 崇 A1-708号
1級建築士 大田 登録 第206422号
管理建築士 小田 正繁

検 図

検 図

製 図

図面名称

換気設備平面図

作成年月日

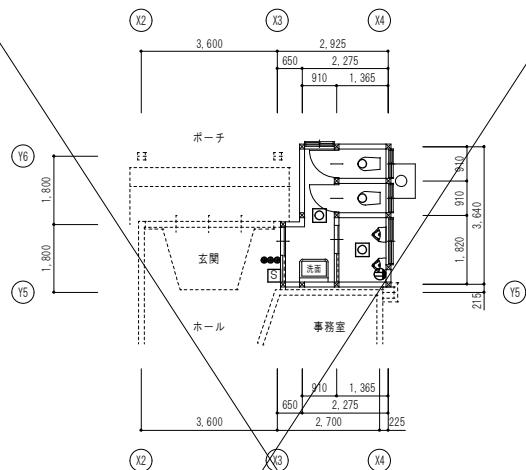
2026年 9月 15日

図面縮尺

S=1:100

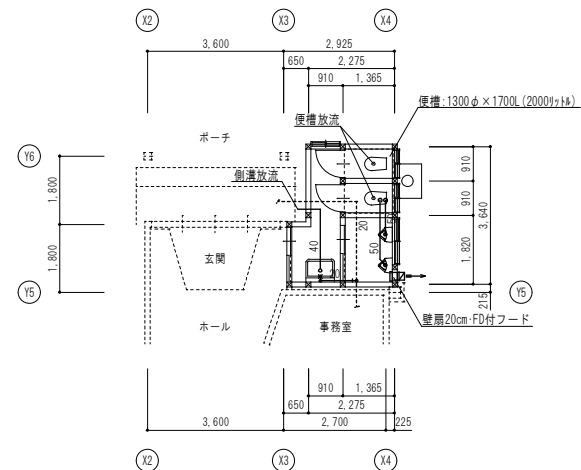
図面番号

M-04



トイレ増築部平面図 S=1:100

トイレ			
直付型FCL20W×1 蛍光灯	撤去	1	台
直付型1L 白熱灯	撤去	2	台
コンセント2P15A×1	撤去	1	個
トイレ前室			
直付型FCL20W×1 蛍光灯	撤去	1	台
玄関			
スイッチ1P15A×3	撤去	1	個
開閉器箱	撤去	1	面



トイレ増築部平面図 S=1:100

衛生器具表

名称	仕様	便所	数	備考
和風大便器	便槽用大便器, 紙巻器	2	2	350×300×300H
				10kg
小便器	小便器 (小)	2	2	250×200×500H
				10kg
洗面化粧台	洗面化粧台、水栓	1	1	600×500×1500H
				20kg